## マルバオモダカ

Caldesia reniformis (D. Don) Makino

選定理由

分布域は点在している。県内で生育するため池は極めて希で,個体数 も少ない。ため池の水位の変化が著しく,生育環境が不安定で、水生 植物の植生遷移も加わり、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布

中津·宇佐低地

オモダカ科 Alismataceae

分 布 域 | 本州 四国 九州(福岡·大分·鹿児島)

中国 インド オーストラリア マダガスカル

カテゴリー

大分県 IA 環境庁 ||

牛育環境

低地や丘陵地の池沼。

現

「由布・鶴見火山群」の生育地は、池沼の改修で消滅した。

## アギナシ

Sagittaria aginashi (Makino) Makino

選定理由 県内では各地で生育地がみられたが,低地の人里近い所に多い。湿地 の開発や水溝の改修などで,生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布

姬島·国東海岸, 玖珠丘陵地·山地, 九重火山群, 別府湾沿岸域, 大野

川上流域

オモダカ科 Alismataceae 分 布 域

北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島)

朝鮮半島

カテゴリー

大分県 II 環境庁 準

生育環境 | 低地や丘陵地の湿地,水溝。

現

市街地周辺や農耕地帯の生育地では、土地開発により消滅した所があ

る。

## マルミスブタ

Blyxa aubertii L. C. Rich.

選定理由

県内分布

(耶馬渓地区)

トチカガミ科 Hydrocharitaceae

分 布 域 本州 九州(大分·鹿児島) 沖縄

朝鮮半島 台湾 中国 マレーシア~オーストラリア インド マダガスカ

ル

カテゴリー

大分県 情報不足 環境庁 ||

生育環境

現

「耶馬渓地区」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。